

3月第1回定例記者会見

平成31年3月5日（火）9時～

市長公室

○参加報道機関（敬称略）

信濃毎日新聞社飯田支社、朝日新聞飯田支局、毎日新聞社飯田通信部、中日新聞飯田支局、南信州新聞社、ICTV(株)飯田ケーブルテレビ、Iステーション飯田エフエム

○会見内容（敬称略）

進行【秘書広報課長】

1 開会

2 市長あいさつ

本日は、飯田市産業親善大使としてご活躍いただいている小椋ケンイチさんに、3期目の委嘱状をお渡しします。小椋ケンイチさんにおかれましては、これまで2期6年にわたり、産業親善大使として当地域の水引や市田柿を様々な形で発信していただいております。改めて御礼を申し上げる次第です。3期目になりますが、今後もこれまで以上にこの地域の情報発信をお願いできればと思います。小椋ケンイチさんには、3月24日に行うエス・バードのオープニングイベントにもご参加いただく予定ですが、これが産業親善大使再任後の初仕事となると思います。

また本日は、第33回飯田やまびこマーチの開催についても発表をさせていただきます。

3 発表事項

(1) 飯田市産業親善大使「小椋ケンイチ」さんの再任【産業経済部】

資料にもとづき説明

説明者：産業振興課長

〈質疑応答〉

南信州新聞

3期目の意気込みを教えてください。

小椋ケンイチ

飯田市産業親善大使になって7年目になろうとしています。先日太宰府市に伺った際、太宰府市のモチーフが梅の花であるため、飯田水引の梅編みを大変喜んでいただきました。

1,000個ほど梅編みの水引を作って太宰府市で配りましたが、少しずつではありますが飯田水引発信の足がかりになった気がします。このような活動を広げて、交流につなげていけたらいいなと思っています。2020年には東京オリンピックもあるので、それにも少しは絡めら

れるような動きを今考えています。

南信州新聞

お忙しいことと思いますが、どのくらい飯田に帰省されていますか。

小椋ケンイチ

2カ月に1回くらいは顔を出せるようにしています。帰ってくると必ず、キノコや野菜や果物などを買って東京に戻るのも、それが楽しみになっています。早くリニアができたらいいなと思いながら4時間かけて帰ってきています。昨日は飯田の温泉にも入りましたが、東京であくせく働いてたまったイライラしたものが、全部そぎ落とされました。飯田は、今は簡単に来ることができる場所ではありませんが、来てみれば心がクリーンになる場所であると思いますので、来たことがない方にも、一度来ていただき、気持ちの良い山、川、空を体験してもらおうことで何か感じてもらえるのではないかと考えています。

毎日新聞

ご出身は飯田のどちらになりますか。

小椋ケンイチ

飯田市銀座です。

毎日新聞

最初の着任日はいつですか。

飯田市

平成24年3月です。

信濃毎日新聞

小椋さんご自身も水引を編まれることがありますか。

小椋ケンイチ

太宰府市では、公民館や大学の講堂などでイベントをさせていただいてきたのですが、5～6箇所まわっている間に、僕も完全に編めるようになりました。すごく難しいのですが、自分で編めないのも悔しかったので、自分で編めるよう取り組みました。老人ホームなども訪問させていただきましたが、水引を編んでいただくと本当に皆さん楽しそうで、「頭の体操になる」と笑顔で編まれていました。飯田水引を広げていくには、僕ももっと編めなきゃいけないなと考えていますが、まだ梅編みしかできないので、ちょっとずつ作らせていただいています。

信濃毎日新聞

市田柿大使としてのPRはどのように考えていますか。

小椋ケンイチ

市田柿は、東京でも高級スーパーに置いてくださったりしていて、ブランディングには成功しているのかなと思っています。市田柿はそのまま食べてもおいしいんですが、知り合いの料理研究家の方などにも市田柿を使ったレシピを考えていただけるようになると、さらに

食べたいなと思っていただけるブランドになっていくのかなと思っています。

飯田ケーブルテレビ

市田柿については、本業である美容と絡めた取り組みもされていましたが、それについてはどうですか。

小椋ケンイチ

今、フェイシャルマスクはこの地域だけの展開になっていますが、もっと広げていけたらなと思っています。市田柿の成分を調べてみたら、お肌の潤いを与えるなどアンチエイジング効果があります。食べておいしい市田柿ですが、廃棄されている部分を美容に落とし込んでいけるのではないかと、その可能性が沢山あるのではないかと考えていて、それは僕の本業なので、しっかりと育てていけたらなと思っています。

中日新聞

エス・バードのオープニングイベントでは、どのようなことをされる予定ですか。

小椋ケンイチ

僕の得意技は美容・メイクです。僕は1年間に40都道府県くらい訪問させていただいていますが、先週だけでも4～5箇所くらいの都道府県を訪問して、美容の話題では日本中の女性が立ち止まって聞いていただける状況です。飯田の皆さんの前でメイクするのは久しぶりですが、女の人が元気になって、明るくなって、地域を盛り上げていってくれるようなきっかけを作れたらいいなと思っています。

中日新聞

東京オリンピックに向けた水引のPRはどのようなことを考えていますか。

小椋ケンイチ

芸能界の仲間の間でも、東京オリンピックにはちょっとでも参加したいとか、貢献したいということを話している状況です。改めて水引を眺めると、本当に美しいし、これだけ色があるものもそうそうないので、地道な活動かもしれませんが、五輪の5色にも絡めたりして、手作業でもいいからタレントやキャスターの方に渡したりするなどしてPRをしていけるといいのかなと思っています。

(2) 第33回飯田やまびこマーチの開催【教育委員会】

資料にもとづき説明

説明者：教育長、生涯学習・スポーツ課長

〈質疑応答〉

飯田ケーブルテレビ

今回の大会について、教育長からコメントをお願いします。

教育長

第33回飯田やまびこマーチは、平成最後のやまびこマーチとなります。10連休の冒頭に行

いますので、いい連休がスタートし、また、新しい年号を迎える、そんな記念すべき大会にしたいと思っています。

中日新聞

これまで33回開催してくる中で、どのようなイベントになったのか、また、今後新時代に向けてどのようなイベントに発展していったほしいのか教えてください。

教育長

第1回の参加者は約1,400人でしたが、そこから始めて去年は約4,600人でした。この間ずっと右肩上がり参加者が増えてきていますが、そういう点からいうと、市民の体力向上や、運動習慣の形成といったことについては、その大きな意義が定着してきたかなと思っています。今後については、リニア時代を見据えて、市内だけではなく、市外や県外、さらには海外からも大勢の方が参加し、この飯田の自然を楽しんでいただけるイベントになってほしいと思います。

4 その他

南信州新聞

リニア時代を見据える中、広域連合としてアリーナ機能を中心とした複合施設の整備を検討していますが、一方、飯田文化会館の建て替えについては、市として検討するという棲み分けをされました。飯田文化会館の建て替えは今後どのように進めていきますか。

飯田市長

これだけの大きな事業が立て続けに予定されている中、長期財政見通しを踏まえて、財政的な観点から、事業費の平準化を図っていきたいと思っています。いきなり財政規模を膨らませて大事業を重ねて実施するという事は避けたいと思っていますので、広域連合の事業も含めてある程度順番を決めていかざるをえません。リニア関連事業などが優先的になるので、文化会館の建て替えは、財政的な状況からは、そのあたりの目処がついた後になるんじゃないかなという気がします。

南信州新聞

地域振興の拠点の構想も含めて検討されるのでしょうか。

飯田市長

地域振興については、エス・バードのD棟に歴史研究所を持ってきてその拠点にできないかという構想でしたが、最終的にはエス・バードは産業振興と人材育成の拠点1本でいきたいというまとめになりました。これについても、さまざまな事業をどう進めていくかということと一緒に検討していく必要があるんじゃないかと思います。

信濃毎日新聞

文化会館を建て替える時に、飯田市公民館と鼎文化センターのホール機能を統合するという考え方だったと思いますが、建て替えるまではそれぞれ現状で使われていくということで

しょうか。

飯田市長

アリーナ機能などが整理されて見えてこない、この3つのホール機能の整理をつけるのは難しいと思います。

朝日新聞

県議選について、飯田下伊那は合区になって定数が1減の4となり、そこに8人の候補者が立ちそうだという状況ですが、どう感じていますか。

飯田市長

リニア三遠南信時代を見据える中、大きな事業が目白押しであることから、県政との関わりはますます重要になってまいります。このような状況の中で、県政とのパイプ役を担っていただく県議会議員の皆さんの役割は大変大きいと思っています。飯田下伊那地域の総意を体現していただけるような議員の方々のご活躍を望みたいと思います。飯田下伊那の定数が減となることについては、飯田下伊那の市町村長は皆残念だと思っています。大きな時代変化の中で、様々な考え方をする方がいらっしゃいますが、地域のために8人の方が手を挙げたいと願っていることは、決して悪いことではないと思います。

この内容については、言葉遣いや言い回しなどを整理した上で作成しています。

(作成：秘書広報課広報広聴係)